



8月 舟橋会館自主サークル運営教室 -自分たちの手で築こう 生涯学習の村づくり-

サークル名	実施日	開始時間
楽しいカラオケふなはし歌の会	5(日)・19(日)	18:00
星砂の会(カラオケ)	24(金)	18:30
香悦会(書道教室)	7(火)・21(火)	9:30
いろどり倶楽部(絵手紙教室)	18(土)	9:30
はなみずき(パッチワークサークル)	25(土)	13:30
ローズマリー(オカリナ教室)	9(木)・29(水)	13:20
ふなっこ歌の会	27(月)	14:00

公民館親子で高志の国探検事業を実施しました

「自然とあそぼう！沢歩きで森を探検！」

6月30日(土)9:00~16:00 国立立山青少年自然の家

参加者22名(協力者含む)

午前中は、エコスクール館周辺にてネイチャーゲームに取組みました。「シェアリングネイチャーとやま・水やりの会」ナチュラルリストの杉江さん、松田さんと共に森の中にある木や葉、虫などを感じながら活動しました。葉にもいろいろな形、種類、色があることを触ったり、見たりしながら知ることができました。

午後からは、森林の中に緩やかに流れる沢のぼりをしました。ひんやりと冷たい水を長靴ごしに感じながら、勾配のある箇所も滑らないように注意して一步一步進んでいきました。途中、沢の中の石をひっくり返すと見たことのない虫がいたり、大きな木々や葉についてナチュラルリストさんから教えていただいたりしながら、自然を満喫することができました。

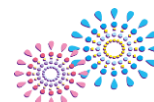


■舟橋文化スポーツクラブ“バンドリー”運営教室

教室名	曜日	実施日	開始時間
ヨガ	火	7・21・28	10:00
フラダンス教室	水	1・8・22	13:30
ゆるやか ランダイエット	木	2・9・23・30	19:15



暑い夏を“五感の涼”で乗り切ろう



じりじりと厳しい暑さが続きますね。昔から日本の夏の風物詩であり、エコな面からも注目されている“五感の涼”を取り入れてみてはいかがでしょうか。

目で感じる涼(視覚)

- 花火……夜空に咲くはかない花。他の国にもありますが、日本では川開き、慰霊、お盆の送り火として親しまれてきたため、夏の風物詩となっています。
- 金魚鉢……水辺の情景を室内で楽しむためにできました。最初はガラスではなかったため、もっぱら上から眺めていたそうです。
- すだれ・よしず……すだれは吊るす、よしずは立てかける。直射日光を遮り、風を通すだけではなく、見た目も涼やかですね。

耳で感じる涼(聴覚)

- 川のせせらぎ・滝・波の音……これらの水の音を聞くだけで、涼しい情景が浮かびます。
- 風鈴……音で風の訪れを感じます。軒下がなれば、室内の風の通り道に吊るしても。
- 虫の声……晩夏から鳴きだす鈴虫やおそろぎが、秋の足音を感じさせてくれます。

鼻で感じる涼(嗅覚)

- 蚊取り線香……定番は除虫菊の香り。最近では、色々なフレグランスも。ふたの蚊遣りから揺らぐ煙は風情がありますね。
- 森の香り……木々の香りがひんやりとした森の中を印象付けます。
- 潮風・磯の香り……海辺の情景や思い出を呼び覚まします。



食べて感じる涼(味覚)

- かき氷……頭がキーンとすることを「アイスクリム頭痛」といいます。平安貴族も食べていた夏の涼。
- ラムネ……明治初期にイギリスより伝来。レモネードが訛って「ラムネ」に。ビー玉で栓をしたガラス瓶も清涼感たっぷり。
- とろろん……天草から作られる心太(とろろん)は、正倉院の書物にでてくるほど歴史の古い食べ物。関東は酢じょうゆ、関西は黒みつをかけていただきます。

他にも、スイカやそうめんなど、涼を呼ぶ味はたくさんあります。



肌で感じる涼(触覚)

- 打ち水……撒いた水が蒸発するときに熱が奪われて気温が下がり(気化熱)、対流も起こります。見た目も涼しげで風流。
- いぐさ……天然いぐさは温気を調節するので爽やか。座布団、敷物、スリッパ等に用いると快適。
- うちわ・扇子……お部屋でも外出先でも手軽に涼風を起こせます。夏のインテリアにもgood!

他にも、たらいにはった水に浸かる行水や、着姿が涼しげな浴衣・甚平、冷たい井戸水など、肌で涼を感じるものがたくさんあります。

それゆけ!!ふなはし探検隊!!

日時: 8月8日(水) 9:00~11:00
場所: 舟橋村竹内地区のおすすめスポット♪



スギテツコンサート

日時: 8月26日(日)
開演: 2時(開場1時30分)
場所: 舟橋会館ホール
杉浦哲郎(ピアノ)
岡田鉄平(ヴァイオリン)のデュオ



“五感の涼”は、夏を乗り切る日本の知恵。文化と風情を愉しみながらエコにも貢献できるので、折りにふれ取り入れてみてください。